



アニメ「もったいないばあさん かわをゆく」の一場面。「アニメ もったいないばあさん」公式サイト(<https://mottainai-baasan.com/>)で見られます
©もったいないばあさんプロジェクト



絵本「もったいないばあさん」シリーズ 2004年に第1作が誕生。05~07年には朝小で連載していました。「もったいない」が口ぐせのおばあさんが、みんなのもったいない場面にやってきて、環境や社会の問題を教えてくれます。シリーズは現在17作を数え、英語や中国語などでも出版されています。

ふきかえ版ができしだい、環境省がそれぞれの言語を使う主要な国の大**使館**に働きかけて、広めていく予定です。環境省の担当者は「日本語の『もつたいない』という言葉が、そのままの意味で世界に広まつてほしい」と話しています。

大きな流れになるまでをたどり、川がはぐくむ命、じみやよごれに苦しむ命を知ります。

アニメ化は、日本にいるインド大使のバルマさんの発案でした。インドでは近年、環境問題への取り組みが本格化しています。インドでも読み聞かせの会があつた『もつたいないばあさん』を知り、環境問題の教材にと提案したそうです。

六つの言語でアニメ配信

インド大使が発案 環境省などが制作

ずつ追加される予定です。現在は日本語と英語だけですが、フランス語、スペイン語、中国語、ヒンディー語のふきかえ版が順次、公開されます。



みんなの未来のために「うやまう心」を みらい こころ

感謝の心から食べ物を残さないようになります。しかし、どのようにしたり、ものを使い捨てにするのではなく、何かに使えないかなと考えたり。アニメを見た子どもたちが、「もつたいい」の心を持つてくれたらいいなと思います。世界の未来のために。

ひとことでいうと、「うやまう心」
です。自分が正しい、自分
さえよければと思うのではな
く、分け合つて、他の人が大切
に思つていることを、同じよう
に大事に思うことです。

アニメーションとなつて、い
ろんな言語で配信されれば、よ
り多くの人たちに見てもらえる

「 ようね」と声をかけたら、「もつたいない」と聞いてどういう意味？」と聞かれたのです。

「もつたいない」は、ただむだなことをしないというだけであります。自然のめぐみ、いたぐ命、つくってくれた人の感謝など、他の人やものを大切に思う気持ちがこめられて います。

作者の真珠まり「せんから」



本人提供

います▼大手スーパーのイオン
グループも、大阪府内の2店が
使う電力の100%を再エネで
まかなうと3月下旬に発表し
ました。石炭や石油などの化石燃
料を燃やす火力発電は地球を暖
める温室効果ガスを出します。
それで再エネへの切りかえを急
いでいるのです▼使う電力を1
00%再エネにすると宣言する
国際企業ネットワーク「RE1
00」への参加も増えてきまし
た。REは再エネを意味する英
語の「リニューアブル・エナジ
ー」の頭文字です。世界では2
00社を突破、うち日本企業は
30社以上を數えます。再エネ
の電力が100%という世界
が夢ではなくなりそうです。

再生可能エネルギーの電力を使う大学や企業が増えています。上智大学は今月から四谷キャンパス（東京都千代田区）で、再エネでつくった電力を使い始めました。キャンパスの使用電力の約95%が再生エネルギーの電力となるといふた。